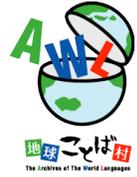


ことば村ニュース



2015年. 7月

国連が貧困撲滅や初等教育の普及などについて指針をしめした「ミレニアム開発目標」の報告が6日に発表されました。一定の成果を認めつつも、まだ8億人以上の貧困層（一日150円未満の収入）がアフリカ・サハラ以南、南アジアなどを中心に暮らしているそうです。多様な言語・文化を脅かす大きな原因のひとつが教育の不在や貧困です。私たちから遠い地域へも心を馳せて、できることをしていきたいと願わずにはられません。

★シンポジウム「言語・文化の多様性はなぜ必要？（仮題）」が開かれます。

今年度は11月（予定）にシンポジウムを開くことが5月の会員総会で決まりました。テーマは言語・文化の多様性はなぜ必要なのか。ことば村の原点といえるテーマです。パネリストとして、言語学からおひとりと文化人類学からおふたり。7月中に3名のパネリストや司会などを決める予定で準備を進めています。乞うご期待！

★ことばのサロンの予定

●7月のことばのサロン「聖書と世界のことば（仮）」

話題提供：村岡崇光先生（ライデン大学名誉教授）

日時：7月11日（土）午後2：00～4：30

会場：慶應義塾大学三田キャンパス南校舎445教室

世界的な聖書学・ヘブライ語学の学者・村岡先生が専門分野について、また、ライフワークとしての第二次大戦中の日本軍の戦禍の地で講義を続ける旅についてお話をくださる予定。

●8月は夏休み休会です。

●9月のことばのサロン「冗談とウソーサハラのほとりのことばの世界」

話題提供：佐久間寛先生（東京外国語大学AA研助教・西アフリカ人類学）

日時：9月19日（土）午後2：00～4：30 会場：慶應義塾大学三田キャンパス予定

ニジェールのソングイ民族のことばの世界を知る機会です。

●10月のことばのサロン「現代エジプトにおける宗教差と言語（仮）」

話題提供：大稔哲也先生（早稲田大学文化構想学部・中東社会史/エジプト史）

日時：10月3日（土）午後2：00～4：30 会場：慶應義塾大学三田キャンパス予定

日本ではあまり知られていないコプト教徒などの多様な宗教事情についてお話を聞きます。

★ホームページに正会員投稿欄を制作中。原稿をお寄せください！

8月ごろに正会員投稿欄がホームページに設置されます！日本や世界のことばと文化について info@chikyukotobamura.org へお寄せください。みんなで活動を盛り上げて行きましょう！

★ホームページでは毎月の活動の報告をはじめ、シリーズ「世界の文字」「ベラルーシことばだより」「フランス・リヨンだより」が随時更新中。

会員の稲垣徹さん寄稿の「世界の文字」が毎月拡充中。ぜひお楽しみください。
http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing_systems.html

運営委員の柴田賢さん、佐野彩さんがそれぞれ留学先のことばに関する現地エッセイを寄稿中。
<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131030.html>
<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131124.html>

★ことば村ホームページ

<http://www.chikyukotobamura.org/>

毎月の「ことば村ニュース」もHPに掲載中

★メールマガジン配信中！

毎月盛りだくさんの内容をお届け中。申込は—

<http://www.mag2.com/m/0000199577.html>